

浜銀総研 News Release



横浜銀行グループ

2018年6月20日

神奈川県内中堅・中小企業の業況判断D. I. は3期ぶりのマイナス —— 企業経営予測調査2018年6月調査結果 ——

要 旨

神奈川県内中堅・中小企業の2018年6月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲3と前回3月調査から9ポイント低下し、3四半期ぶりのマイナスとなった。

内訳をみると、製造業が▲1と前回調査から18ポイントの大幅低下となったほか、非製造業も▲4と同3ポイント低下した。製造業では、電子部品・デバイスや食料品などのD. I. が大幅に低下した。他方、非製造業では、建設と不動産の景況感は改善したものの、小売やサービスなどの景況感が悪化した。

3か月先（2018年9月末）の予想（全産業ベース）については、0と6月末実績比3ポイントの上昇を見込む。製造業で+3と同4ポイント上昇、非製造業で▲2と同2ポイントの上昇が予想されている。

【本件についてのお問い合わせ先】
（株）浜銀総合研究所 調査部 鹿庭 雄介
TEL. 045-225-2375

企業経営予測調査

2018年6月実施

四半期別（第188回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,183社
 （うち製造業382社、非製造業801社）

回収率31.4%（回答企業372社、うち製造業153社、非製造業219社）

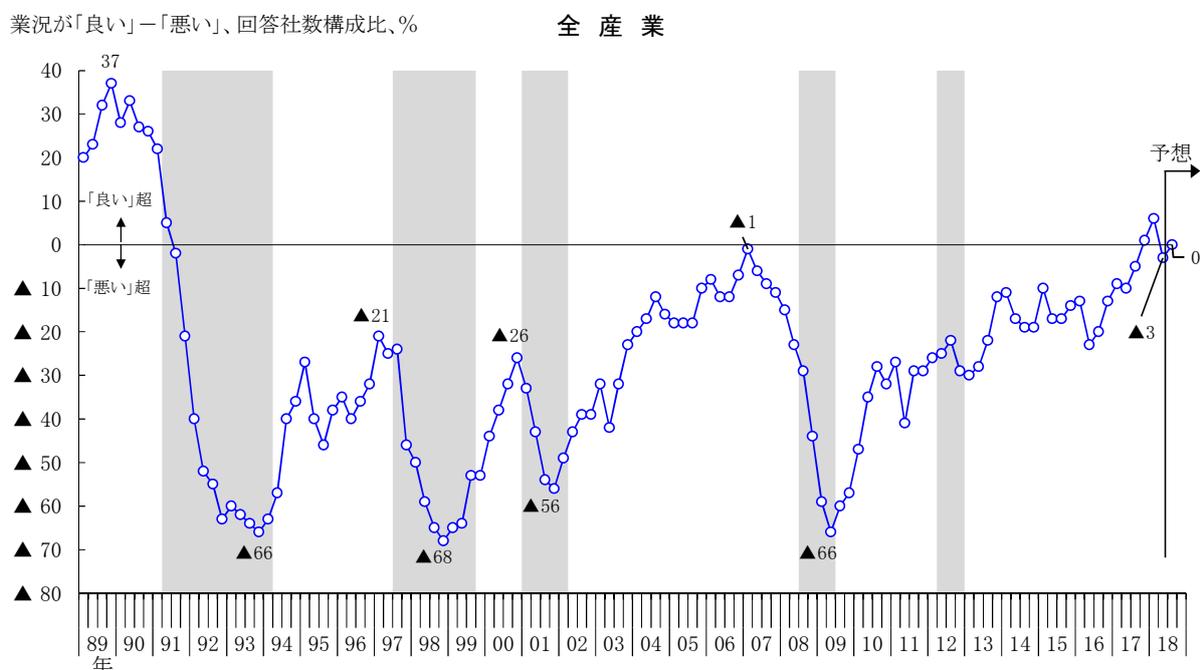
業況判断D. I.

（2018年6月末）

神奈川県内中堅・中小企業の2018年6月末時点における業況判断D. I.（全産業ベース、業況が「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%）は▲3と前回3月調査から9ポイント低下し、3四半期ぶりのマイナスとなった。

今回の業況判断D. I.を製造業・非製造業別にみると、製造業は▲1と前回調査から18ポイントの大幅な低下となった。業種別にみると、完成車の無資格検査問題による悪影響が薄れた輸送機械（前回調査：+11→今回調査：+19）と、東京五輪向けの鋼材需要が引き続き堅調な鉄鋼・非鉄（同：+13→+20）のD. I.が上昇した。しかしその一方で、ハイエンド機種を中心としたスマートフォンの販売不振を受けて、電子部品・デバイス（同：+40→▲29）のD. I.が大幅に低下したほか、物流コストの上昇などを背景に食料品（同：+8→▲33）のD. I.も悪化するなど多くの業種のD. I.が前回調査から低下した。

業況判断D. I.の推移



(注1) 各年の調査月は3、6、9、12月。
 (注2) シャドローは神奈川県の景気後退期を示す。

非製造業は前回調査の▲1から▲4へと3ポイント低下した。業種別には、小売（前回調査：▲11→今回調査：▲25）や飲食店・宿泊（同：▲25→▲27）などは、人手不足感の強まりによる賃上げ上昇圧力の影響などによりD. I.は前回調査から低下した。その一方で、建設（同：▲2→+7）と不動産（同：▲6→0）のD. I.は上昇した。民間工事などが下支えしているとみられる。

（3か月先の予想）

2018年9月末時点の業況判断D. I.（全産業ベース）は0と6月末実績比3ポイントの上昇が見込まれている。製造業は+3と6月末比4ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、足元での円安傾向を受け、電気機械や一般機械といった輸出関連業種でD. I.が再び上昇すると見込まれている。一方、非製造業は▲2と6月末に比べて2ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、飲食店・宿泊や小売などで景況感の改善が見込まれている。

足元の業況判断D. I.と3か月先の予想

（業況判断D. I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、％）

	2017年 6月末	2017年 9月末	2017年 12月末	2018年 3月末	2018年 6月末	2018年 9月末 (予想)
全産業	▲10	▲5	1	6	▲3 (1)	0
製造業	▲10	▲2	4	17	▲1 (10)	3
一般機械	▲13	▲7	▲15	7	▲8 (0)	0
電気機械	▲22	▲9	21	33	5 (24)	21
電子部品・デバイス	10	0	18	40	▲29 (20)	▲29
輸送機械	▲5	10	6	11	19 (0)	14
食料品	10	18	▲9	8	▲33 (8)	▲25
鉄鋼・非鉄	▲31	▲10	25	13	20 (27)	20
金属製品	4	29	24	20	17 (20)	17
非製造業	▲9	▲7	▲1	▲1	▲4 (▲5)	▲2
建設	2	6	2	▲2	7 (0)	12
不動産	6	0	▲6	▲6	0 (0)	▲7
運輸・倉庫	▲4	▲4	22	13	8 (13)	4
卸売	▲12	▲3	6	3	0 (▲3)	▲4
小売	▲24	▲24	▲15	▲11	▲25 (▲11)	▲17
飲食店・宿泊	7	▲23	▲29	▲25	▲27 (▲42)	▲9
サービス	▲19	▲9	▲5	2	▲7 (▲10)	▲7

（注）カッコ内は前回2018年3月調査時点における2018年6月末予想である。

なお、回答企業数が少ない業種は表示していない。

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。